



たまでしょうがっこう

がつごう

玉出小学校だより 10月号

れいわねんがつにちおおさかしりつたまでしょうがっこう
令和7年9月30日 大阪市立玉出小学校

今年の夏は、例年にはない猛暑で9月になっても残暑が厳しかったですが、秋のお彼岸の頃から徐々に涼しくなり、運動場で元気に遊ぶ子も多くなってきました。

さて、10月3日は、アンパンマンの日です。この日は、1988年10月3日に初めてアニメ「それいけ！アンパンマン」の放送が開始されたことを記念して、2016年に制定されました。

先日まで放送されていたNHK朝の連続テレビ小説「あんぱん」をご覧になった方はご存じでしょうが、「アンパンマン」を生み出したやなせたかしさんは30代で漫画家としてデビューしたが、ヒット作に恵まれず、焦燥の日々が続いていました。50歳で「アンパンマン」を描き始め、子ども向けて絵本化もされましたが、当時の評判は散々でした。この時、あらためて「自分は何のために生きるのか」を真剣に考えたそうです。そして、「人を喜ばせることだ」と思い至った時、気が楽になり、ペンを握る手に再び力がこもったそうです。そして69歳の時、アニメ化された「アンパンマン」が爆発的な人気になりました。

国民的作品を生んだやなせさんは、「あきらめないでひとつのことと思いを込めてやり続けていると、ちゃんと席が空いて、出番がやってくる」という言葉を残しています。『継続は力なり』あきらめないで一心にやり続けていると、ちゃんと席が空いて、出番がやって来るものなのだと思います。玉出小学校の子どもたちも、粘り強く頑張ることができる力を伸ばしてほしいと思います。

保護者・地域の皆様には、玉出小学校へのご協力・ご支援に感謝いたします。今後とも、よろしくお願いいたします。

おおさかしりつたまでしょうがっこうこうちょううえだまさひろ
大阪市立玉出小学校 校長 上田 昌宏